



(電源別置型)
(防湿型・防雨型)

LED非常用照明器具
品番 NNFB84715

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

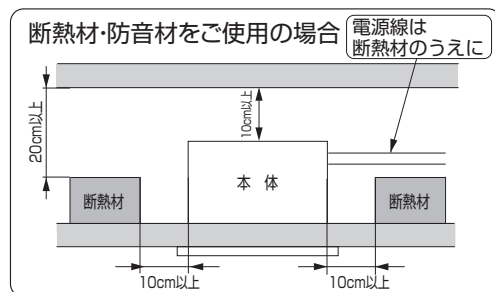
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具、光源部の分解、改造をしない。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧、周波数で使用する。感電・火災の原因となります。
- 水平天井埋込専用です。他の取付けはしないでください。落下の原因となります。
- すきまを防水シール材等で埋める。不備があると感電・火災の原因となります。
- 背面（電源穴や取付部）から、水の浸入がある場所には取付けない。
感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。火災の原因となります。
- 回路の途中にはスイッチを設けない。非常点灯しない原因となります。
- 電源線の接続後の絶縁・防水処理（融着テーピング等）は、確実にを行う。
感電・火災の原因となります。
- 単線とより線の直接接続（ねじり接続など）はしない。
必ず専用工具で圧着すること。火災の原因となります。
- 電気設備技術基準にしたがい、D種（第3種）接地工事をする。
接地が不完全な場合、感電・漏電の原因となります。
- 下枠のパネルはガラス製のため、取り扱いに注意する。
破損によるけがの原因となります。
- 下枠が破損した状態で使用しない。
落下・感電・火災の原因となります。



⚠ 注意

- 非常時専用器具です。常時点灯では使用しないでください。
火災および非常点灯しない原因となります。
- 軒下などの雨線内で使用できます。ただし、風の強い場所、常時高温・高湿度になる場所、腐食性ガスの発生する場所、塩害を受ける場所、屋内プールなどの塩素雰囲気さらされる場所、振動の強い場所、エアコンの冷風が直接当たる場所では使用しないでください。
落下・感電・火災の原因となります。
- 直射日光の当たる場所には設置しないでください。
過熱による故障・短寿命の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用してください。
指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命及び非常点灯しない原因となります。
- 器具の取り付け、取り外しは手袋などの保護具を使用してください。
けがのおそれがあります。

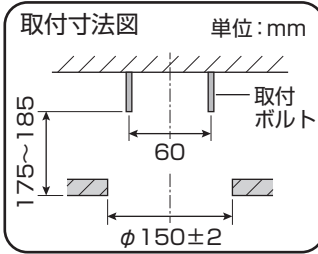
各部のなまえと取付方法



警告 施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

1 取付前の確認

- 器具質量（1.7kg）に十分耐えるよう、取付ボルト取付部の強度を確保する。不備があると器具落下の原因となります。



2 天井にφ150±2の埋込穴をあける

3 本体から下枠・取付枠を取り外す

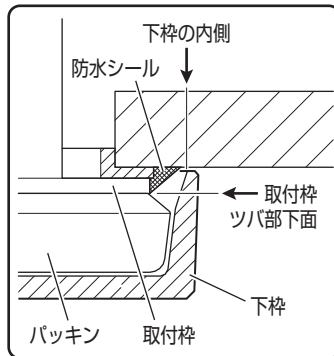
- ネジ（座金・パッキン・抜止めワッシャ付）3点をゆるめて下枠を取り外す。
- ネジ（M4）3点を外して取付枠を取り外す。

4 取付枠の取付

- 電源線・アース線を電源穴から取付枠内に引き込む。電源穴は2箇所あります。電源を送る場合は反対側の電源穴から送り用の電線を引き込んでください。
- 取付枠をφ150穴に押し込み、平座金（別途）・六角ナット（別途）を用いて取付ボルト2本に取付枠を確実に締め付ける。（推奨トルク値：2.5N・m）（適合取付ボルト：W3/8またはM10）
- 取付に不備があると器具落下の原因となります。

5 取付面と取付枠の防水処理

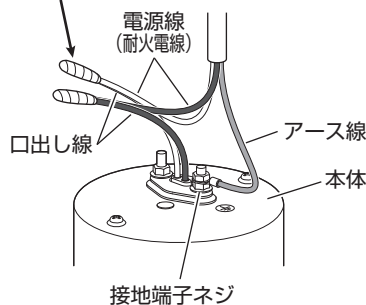
- 取付面と取付枠の接触部を防水シールで防水処理する。（防水シールが下枠の内径からはみ出すと、下枠が取り付けられません。また、防水シールが取付枠ツバ部下面よりはみ出すと、本体の取外しができなくなる可能性があります。）
- 防水が不完全な場合、火災・感電の原因になります。



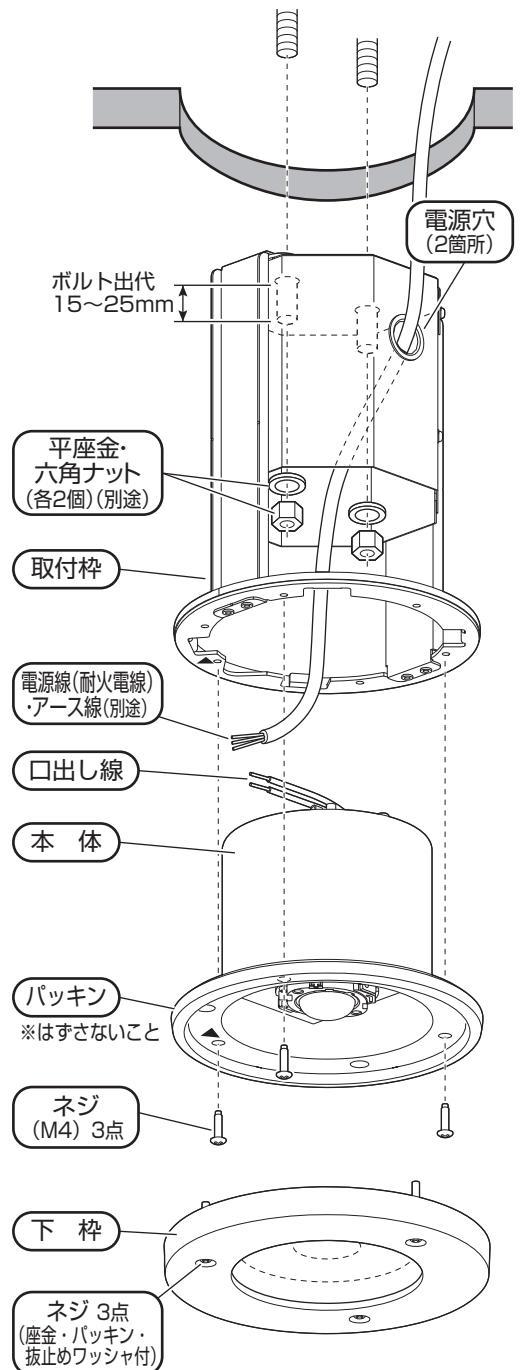
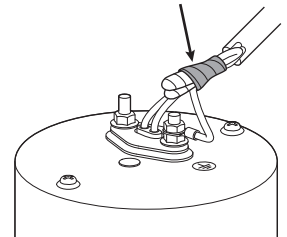
6 電源線（耐火電線）・アース線の接続

- 電源線・器具口出し線・アース線を接続する。
- 接続部の絶縁、防水処理（融着テーピング等）を確実にを行う。
- D種（第3種）接地工事が必要。
- 口出し線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、および同解釈第12条にしたがうこと。
- 口出し線の線種：架橋ポリエチレン絶縁電線
口出し線の線径：0.75mm²

圧着スリーブ等で結線後、テーピング処理する



口出し線の余長は折り返してテープ等でひとまとめにする

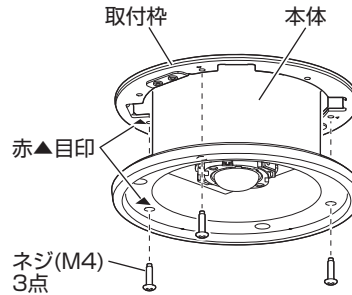


警告 接続、保護が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

各部のなまえと取付方法 (つづき)

7 本体の取付

- ①取付枠の赤▲目印に本体の赤▲目印を合わせ、本体を取付枠内に押し込む。
- ②3ではずしたネジ (M4) 3点を締め付ける。
(推奨トルク値: 1.5N・m)
取付に不備があると器具落下の原因となります。



8 下枠の取付

- ・下枠のネジ (座金・パッキン・抜止めワッシャ付) 3点を手締めし、下枠を本体に仮取付する。その後工具で3点とも締め付け固定する。
(推奨トルク値: 1.2N・m)
取付に不備があると器具落下の原因となります。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具、光源部の分解、改造をしない。落下・感電・火災の原因となります。
- 布や紙など燃えやすい物でおおわない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、異臭がするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。
- 製品に衝撃を与えない。破損した場合、感電・火災の原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- 下枠が破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- 光源として高輝度LEDを使用しています。長時間の直視は避けてください。
- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。
水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には寿命があります。(※1)
法令に基づいて定期的に点検を実施してください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検を受けてください。
必要な場合は弊社営業所へお申し出ください。(チェックシート番号: CLX2021JA)
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

※1 照明器具は、使用条件、使用環境で異なりますが、8~10年が取り換え時期の目安です。
但し、使用条件は周囲温度30℃です。

保証について

- ・保証について…… この商品の保証期間は1年間です。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について…… 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れについて

・器具の清掃について

水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。



注意

やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後は灯具や
その周辺をさわらないこと

器具仕様

品番	NNFB84715	
定格電圧	AC100V	DC100V
入力電流	0.068A	
入力電力	6.6W	

※この照明器具の光源は交換できません。
光源を交換する必要がある場合（例えば、照明器具が寿命に至った場合）は、
照明器具全体を取り替える必要があります。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル) 【受付時間】月～土 / 9:00～18:00 (祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) [Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787 Open: 9:00-17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)]